

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
	社会教育計画 A Planning for Social Education A	松田弥花	専門	2	選択	2年 前期
<b>科目の概要</b>						
この授業では、社会教育とは何か、社会教育は何に基づいてどのような計画を立てるべきかを検討し、実際に計画案を作成することを目標とする。そのため、社会教育行政や施設、実際の社会教育実践の現状に学びながら、現代における社会教育の意義と計画の必要性について発表とディスカッションも含めて検討していきたい。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 現代における社会問題と社会教育の関係について検討する。			① 現代における多様な社会問題を認識し、社会教育の果たし得る役割を理解する。			
② 社会教育行政や施設、多様な社会教育実践について検討する。			② 社会教育行政の仕組みや社会教育実践の内実について理解する。			
③ ①と②を踏まえ、社会教育計画の立て方について検討する。			③ 実践で活かせるような社会教育計画の立案をする。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	授業に集中し、責任を持って参加する。				
	働きかけ力	グループワークに積極的に参画する。				
	実行力	授業中、積極的に意見・質問等をする。				
考え抜く力	課題発見力	現代社会で何が起きているのか、身近な事例から考える。				
	計画力	授業内で作成する社会教育計画案をより具体的に考える。				
	創造力	オリジナリティに溢れ、独創的な社会教育計画案を作成する。				
チームで働く力	発信力	グループワークで積極的に発言し、ディスカッションの内容を全体の前で発表する。				
	傾聴力	他の人の発言を注意深く聴き、発言の内容を正確に理解する。				
	柔軟性	グループワークの際、様々な人と対話する。				
	状況把握力	グループで発言していない人がいないか等、周囲を見渡すよう心掛ける。				
	規律性	グループで行動する際、他者への気遣いを忘れず、自分勝手な行動を慎む。				
	ストレスコントロール力	グループワーク等で上手くいかないことがあっても思いつめず、休憩時間を求める。				
<b>テキスト及び参考文献</b>						
【教科書】特に指定はしないが、資料として適宜コピーを配付する。						
【参考文献】授業中に適宜指示する。						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
現代社会と社会教育、社会教育研究、社会教育演習、社会教育課題研究、その他の社会教育主事資格関係の科目と関連している。						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
授業中はノートをとり、講義内容を自分なりに整理する。各回の復習を行う。疑問などがあれば適宜質問する。			ディスカッションやグループワークを多く取り入れるので、他の人に対する思いやりや想像力をもって授業に参加すること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
小テスト		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
レポート	55	①	✓	授業内容を理解しているかどうか。 文章が論理的な一貫性があるかどうか。 成果発表を振り返った内容になっているかどうか。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)	35	①	✓	授業内容を理解しているかどうか。 授業を踏まえ、自身のオリジナルな社会教育計画を立案しているかどうか。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
作品		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	社会人基礎力の 12 の能力要素のうち、主に、主体性(授業に積極的に参加する)、実行力(授業中に意見・質問をする)、課題発見力(身の周りの出来事を把握する)、創造力(自分なりに考える)、発信力(積極的に発言する)、傾聴力(他人の発言を注意深く聴き理解する)、規律性(他者を気遣い身勝手な行動を慎む)を評価基準とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
(A) 授業内容を十分理解し、自分なりの社会教育計画案を事前にしっかり準備した上で発表に臨み、その発表の反省点・改善等を踏まえたレポートを作成する。発表、レポート共に論理的な一貫性を持たせて構成されている。 (S) Aに加え、自分なりに社会教育とは何かの説明ができる。	(C) 授業に主体的に参加し、発表準備を行う。発表の内容を踏まえ、レポートが作成されている。 (B) Cに加え、授業内容を理解し、自分なりの社会教育計画案を事前に準備した上で発表に臨んでいる。発表の反省点を踏まえ、レポートが作成されている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 授業の趣旨と流れについて説明する。	講義と質疑 グループワーク	授業の進め方について理解している。	(予習) シラバスの閲覧  (復習) 配布資料の復習	180	発信力 傾聴力
2週 /	現代における社会問題に対する社会教育の意義について検討する。	講義と質疑 グループワーク	現代の社会問題を認識している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料の復習・グループワークで話した内容をまとめる。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	社会教育の法制度と社会教育行政の仕組みについて学ぶ。	講義と質疑	社会教育の法制的位置づけを理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
4週 /	地域における社会教育・生涯学習施設の種類の役割について学ぶ。	講義と質疑	各社会教育・生涯学習施設の内容を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
5週 /	地域における社会教育実践、特に子どもや若者を対象とした取り組みについて学ぶ。	講義と質疑	社会教育実践の内容を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
6週 /	地域における社会教育実践、特に成人や高齢者を対象とした取り組みについて学ぶ。	講義と質疑	社会教育実践の内容を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
7週 /	多様な NPO の実践とその社会教育的な意義について検討する。	講義と質疑 グループワーク	NPO の活動と役割を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 講義とグループワークを振り返りまとめる。	180	発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
8週 /	社会教育施設を見学し、実態を知る。	現場実習	現場の実践内容について理解している。	(予習) 見学予定の施設について事前に調べ、疑問等をまとめる。 (復習) 見学内容を振り返る	180	傾聴力 状況把握力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	社会教育施設を見学した上で、担当者に話を伺い、実践に対する理解を深める。	現場実習	現場の実践内容について理解している。	(予習) 施設設備について理解しておく。 (復習) 見学内容を振り返り自分なりにまとめる。	180	主体性 傾聴力 規律性
10週 /	プレゼンテーションに向けたプレゼンテーション報告会を実施し、意見交換を行う。	グループワーク 報告 ディスカッション	発表の方向性が定まっている。	(予習) 発表に向けた事前準備 (復習) グループワークの振り返り	180	主体性 計画力 創造力 傾聴力 規律性
11週 /	世界における社会教育・生涯学習の制度や取り組みについて学ぶ。	講義と質疑	日本と世界各国の社会教育・生涯学習の違いについて理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
12週 /	地域における医療・福祉領域による取り組みと社会教育の関係について学ぶ。	講義と質疑	社会教育と医療・福祉の関連を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 配布資料を見直し学んだことを自分なりにまとめ直す。	180	主体性 課題 発見力 発信力 傾聴力
13週 /	様々な地域活動に対する社会教育主事の関わり方について学ぶ。	講義と質疑 グループワーク	社会教育主事の職務を理解している。	(予習) 指定資料の予習 (復習) 講義とグループワークを振り返りまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
14週 /	プレゼンテーション:作成した社会教育計画案を発表する。	成果発表	自分なりの社会教育計画案を立てて発表準備をしている。	(予習) 発表に向けた事前準備 (復習) 発表の振り返り	180	主体性 実行力 発信力 傾聴力
15週 /	授業と発表の振り返りを行い、学んだことを共有する(ワークショップ形式)。	ワークショップ ディスカッション	ワークショップの際、自分の意見を述べる。	(予習) 授業全体を事前に振り返る (復習) 授業で学んだことを自分なりにまとめる	180	主体性 働きかけ力 傾聴力 柔軟性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力